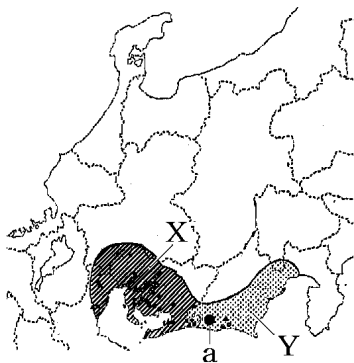


【FdData 中間期末：中学社会地理：中部】

【東海工業地域など】

【問題】(後期中間)

次の各問いに答えよ。

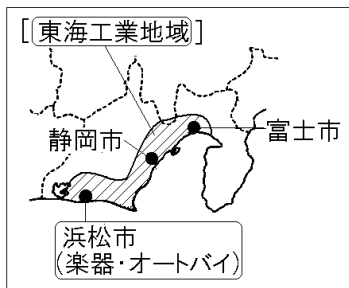


- (1) 地図中の X の工業地帯と Y の工業地域の名前をそれぞれ答えよ。
- (2) 地図の Y の工業地域にある a は、オートバイや楽器の生産がさかんな工業都市である。この都市名を、次の[]から選べ。
[静岡市 浜松市 富士市]

【解答】(1) X 中京工業地帯 Y 東海工業地域

(2) 浜松市

[解説]



静岡県の太平洋沿岸には、東海工業地域^{とうかいこうぎょうちいき}が広がっている。

浜松市^{はままつ}でさかんな楽器の製造には、天竜川^{てんりゅう}から運ばれる木材資源を使って発展した木工業の技術が生かされている。第二次世界大戦中、浜松市周辺の楽器などの工場は、軍用の飛行機部品工場にかわったが、戦後はその技術を生かして、ヤマハやスズキなど、オートバイを製造する企業が成長した。また、富士市周辺では、富士山ろくから流れる川の豊富な水資源を生かして、製紙工業^{せいし}が発達した。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 名古屋市を中心とする日本最大の工業地帯を何というか。
- (2) 浜松市など静岡県沿岸部に広がる工業地域を何というか。
- (3) (2)の工業地域に含まれる都市と生産品を正しく組み合わせているものを、次のア～ウから1つ選べ。
ア 浜松市の楽器・オートバイ
イ 豊田市の自動車
ウ 瀬戸市・多治見市の陶磁器・ファインセラミックス

[解答](1) 中京工業地帯 (2) 東海工業地域

(3) ア

[解説]

(3)イの豊田市、ウの瀬戸市・多治見市は中京工業地帯に属する。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 東海工業地域の主要な工業都市である浜松市で生産がさかんな製品を次の[]から 2 つ選べ。
[鉄鋼 オートバイ 楽器 食器]
- (2) 東海工業地域が広がる県を 1 つ書け。

[解答](1) オートバイ, 楽器 (2) 静岡県

[問題](2 学期中間)

東海工業地域について、次のア～エの中でまちがっているものを 1 つ選べ。

- ア 天竜川から運ばれる木材資源を使って発展した木工業の技術が、浜松などの楽器の製造に生かされている。
- イ 富士川の豊富な水資源を生かして、下流の富士市では、製紙・パルプ工業が発展してきた。
- ウ 東名高速道路によって首都圏への交通の便がよいため、御殿場市や裾野市を中心に、電子機器やバイオテクノロジーなど、先端技術を使った工場や研究所が増えている。
- エ 第二次世界大戦中に京浜から移転してきた時計・カメラなどの工場が増え、精密機械工業が発達した。中央高速道路によって材料や製品の輸送が便利になり、IC をつくる工場も増えている。

[解答]エ

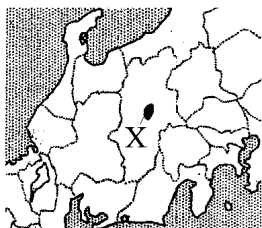
[解説]

エは諏訪^{すわ}盆地で、東海工業地域ではない。

[問題](2 学期期末)

地図中の X の諏訪盆地で発展した[]の工業を、時代順に並べよ。

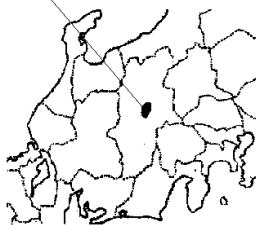
[電気機械 製糸 精密機械]



[解答]製糸→精密機械→電気機械

[解説]

[諏訪盆地の産業の推移]



製糸→精密機械→ICなどの電気機械

長野県の諏訪盆地にある岡谷市や諏訪市では、明治から昭和の初めにかけて諏訪湖の用水を利用した製糸業が発達した。第二次世界大戦が始まると、空襲の被害をさけるために東京から、時計やカメラなどの工場が移ってきた。これによって、戦後、時計などの精密機械工業が発達した。さらに、1982年に中央自動車道が開通すると、材料や製品の輸送が便利になり、ICや電子部品などの電気機械をつくる工場が進出した。

【問題】(前期期末)

諏訪盆地の工業について説明した、次の文の①、②にあてはまる語句を、下の[]から1つずつ選べ。

諏訪湖の周辺地域では、かつて養蚕がさかんで、工場の動力になる水も豊富に得られたため、製糸業が発達した。第二次世界大戦後は、時計などをつくる(①)工業が発達していたが、1980年代からの高速道路の整備によって IC などの(②)工業にとって代わられた。

[電気機械 輸送機械 精密機械 生産用機械]

【解答】① 精密機械 ② 電気機械

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com